

DVR-SID01

**録画機能付き & 2分割画面
5インチサイドビューモニター
取扱説明書**

このたびは、当製品をお買い上げいただき
まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 本書に使用されている画面は開発中のものとなり、実機と異なる場合があります。
- 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

CONTENTS

1.はじめに

- 1-1.安全上のご注意
- 1-2.ご使用前に

2.製品機能説明 / 各部名称 / 付属品

- 2-1.製品機能説明
- 2-2.各部名称
- 2-3.サイドカメラ付属品

3.ボタン説明

4.電源ON OFF / 接続について

- 4-1.電源ON OFF
- 4-2.接続について


5.本機メニューについて

6.トラブルシューティング

7.製品仕様

1-1.安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。

 **警告** 死亡や重傷を負う可能性が想定される内容です。

■表示された電源電圧以外では使わない

本機はDC12V専用です。異なる電源電圧で使うと火災、感電の原因となります。

■内部に金属や燃えやすいものを入れない

ヘアピンやコイン等を本機の上に置くと通風孔から内部に入り、ショートして火災や感電の原因となります。

■水をかけたり、濡らしたりしない

本機の中に水分が入ると火災や感電の原因となります。風呂、シャワー室等の水のかかる場所では使わないでください。

■取り付けは専門技術者に依頼する

取り付けは専門技術者に依頼する、もしくは取り付けと配線も専門技術者と経験が必要です。

■雷が鳴り出したら

本機や電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

■内部温度を上げないように注意する

布やシートやマット等の柔らかい物の上に置いて通風孔をふさがないようにください。
発火や感電の原因となることがあります。

■高温にご注意

高温度を発生するヒーターなどの側に設置しないでください。火災・故障・変形の原因となります。

■配線場所に気を付ける


コード類は運転操作や乗り降りの妨げにならない場所に配線ください。
ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダル、足等に巻き付いて交通事故やケガの原因となります。

■配線にご注意

本機の取付やアース配線にステアリング、ブレーキ系統、燃料タンク等の保安部品のボルトやナット、ネジは絶対に使用しないでください。制動不良や事故、発火の原因となります。

■故障や異常のまま使用しない

煙が出ている、異様なにおいがしたら電源コードを抜き、販売店に修理または点検を依頼してください。そのまま使うと火災や感電の原因となります。

 **注意** 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

■取り付けは専門技術者に依頼する

取り付けは専門技術者に依頼することをおすすめします。取り付けと配線は専門技術と経験が必要となります。

■エアバックに注意

エアバックが装着された車の場合、作動の妨げにならない場所に取り付けてください。
エアバック作動時、思わぬケガを負う危険性があります。

1-1.安全上のご注意

■分解、改造、修理はしない

本体を分解、改造、修理はしないでください。修理は販売店にご相談ください。ケースを開けるとやけど・感電の原因になります。

■電源ケーブルは定期的に掃除、点検する

電源ケーブルのカプラー部分を定期的に点検し、付着したホコリや汚れ等を拭きとってください。汚れにより発熱し、火災の原因となることがあります。

■電源コードは大切に取り扱い

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。付属のコード以外使用しないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。

■安定した場所に固定する

固定せず不完全な所に置くと、急ブレーキの時、思わぬケガや損害を負う危険があります。必ず固定してお使いください。

■液晶パネルを強く押さない

パネルを強く押ししたり、落下させたり、強い衝撃を与えると液晶パネルが破損する危険性があります。

■スタンド可動範囲内を守る

モニターの向きを変える時は、スタンドを抑えてゆっくりと動かしてください。可動範囲を超えて無理に動かすと、スタンドを破損させる恐れがあります。

使用上のご注意

- 本製品は車両の走行状態、事故時の状況を記録するための機器です。その他の目的には使用しないでください。
- 本製品の使用方法、および本製品で記録した映像のデータの使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合があります。本製品およびその記録データの使用については、法令等に従って、十分にご注意ください。
- 本機が起動中にmicroSDカードを抜かないでください。microSDカードが破損し、映像を記録できなくなるおそれがあります。microSDカードの破損で映像が記録できない件については、弊社は一切責任を負いません。
- 本機は常時記録型の映像記録装置です。microSDカードの記録がいっぱいになると古い映像から順に消して新しい映像を記録(上書き)します。事故などでデータが必要な場合は、速やかに車両のエンジンキーをオフにし、microSDカードを抜いてパソコンに保存するなどの対応をお願いいたします。
- microSDカードは消耗品です。(各メーカーにより製品寿命は異なります)ご使用状況により寿命は短くなりますので、定期的に新品に交換することをお勧めします。
- microSDカードの消耗に起因する故障や損傷等については、弊社は一切の責任を負いません。
- 以下の場合などは、映像の記録ができないことがあります。

1. 本機にmicroSDカードを挿入していない場合
2. 本機からmicroSDカードを抜いた場合
3. 本機の仕様に適合するmicroSDカード以外を使用した場合
4. 記録した古い映像が、新しい記録によって消されて(上書きされて)しまった場合
5. 大きな事故や水没などで本機及びmicroSDカードが損傷を受けた場合

1-2.ご使用の前に

6. 大きな事故などでバッテリーと本機との電源コードが断線した場合
 7. 低速で衝突、または、相手車両との相対速度が小さい状態で衝突した場合
 8. 自車両、相手車両の衝突緩和箇所へ衝突した場合
- ※ 7. 8.バンパー・ドア・タイヤボックスなどで衝撃が緩和されるので、見た目より衝撃が発生しないことがあります。エアバックが開かないような低衝撃の事故は検知できない場合があります。
9. 本機の本体が固定されていないなど、本機の取付状態に問題がある場合。

お手入れについて

1. 本体及び液晶パネル表面が汚れたときは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
パネル表面は傷つきやすいので十分ご注意ください。
2. 汚れがひどいときは、中性洗剤を水でうすめ、柔らかい布に含ませて固く絞ってから拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
3. スプレー式洗剤などは使用しないでください。水分が内部に入ると本製品の故障の原因となります。
殺虫剤・ベンジン・シンナー等揮発性のものは付着させないでください。変形・変色・故障の原因となります。
4. 液晶パネル正面を直射日光に長時間さらさないようにご注意ください。故障の原因となります。

取り付けについて

次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

■注意：取り付けの前に！

- 本製品は、取り付け時や配線処理時に専門の知識や工具が必要になります。また、取り付け状況やお車によっては製品本体や内装材の脱落、車両破損などが生じる場合がありますので、取り付け前にお車の状況を十分にご確認いただき、取り付けの際には十分ご注意ください。
- いずれの場合におきましても、取り付け時および使用中に生じた車両への破損、損害、お使いになる方やほかへの損害に関しましては、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本機を取り付ける時には、必ず水平な場所を選び、サイドブレーキをかけ、エンジンを必ずオフにしてから行ってください。

■警告：ご注意ください！

- 本製品をダッシュボード上など運転者の視界内に設置する場合は、保安基準に従って設置してください。保安基準に抵触した場合、自動車検査登録に合格できない可能性や思わぬ事故の恐れがあります。
- 作業には時間がかかります。明るいうちに終了できるように余裕を持って作業してください。
- 動作確認の際に本機の操作を行いますので、操作も必ずお読みください。
- 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分であることを確認してください。
- 接続の際は、本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- 取り付けの前に製品を取り付けできるスペースがあるかご確認ください。
- 雨や霧の中では取り付け作業を行わないでください。

1-2.ご使用の前に

- 湿気の多いときは、取り付け面を充分に乾燥させてください。取り付け面に水気があると接着力が低下してはがれる恐れがあります。
- 気温が低い環境や取り付け面の温度が低い場合は、接着力を上げるためにドライヤーなどで取り付け面を暖めてから取り付けてください。
- 取り付けしてから24時間以内は次のことは行わないでください。
 - 雨に当てない。
 - 水を掛けない。洗車をしない。
 - 無理な力をかけない。

■microSD/SDHC カードに関するご注意

本説明書では、特にことわりがない場合、「microSD/SDHC カード」を「SD カード」と表記させていただきます。

SDカードを使用する場合は、必ず本機でフォーマットを行ってください。

SDカードは書き換え回数に上限があり、書き替えて繰り返すことで正常に保存ができなくなり、データを破損して読み込みもできなくなります。

SDカードは1～2週間を目安に定期的なフォーマットを実施してください。

フォーマットを全くしないでご使用し、事故映像等が記録されない場合、弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

フォーマットをしても異常が起こる・フォーマットできないなどの症状が出た場合は、SDカードを交換してください。

SDカードの寿命は概ね3ヶ月から1年程度です。(ドライブレコーダーのご使用状況(ご使用时间)によりSDカードの寿命は変動します。)

また1年を経過したものはたとえ問題が無くても交換されることをお勧めします。

■免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

1. 本商品に関連して直接または間接に発生した損害・被害、または結果的損害・被害
2. お客様の誤使用や不注意による本製品の障害または破損など
3. お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
4. お客様による映像(記録を含む)が何らかの理由により公となりまたは目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
5. 記録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

■個人情報の保護について

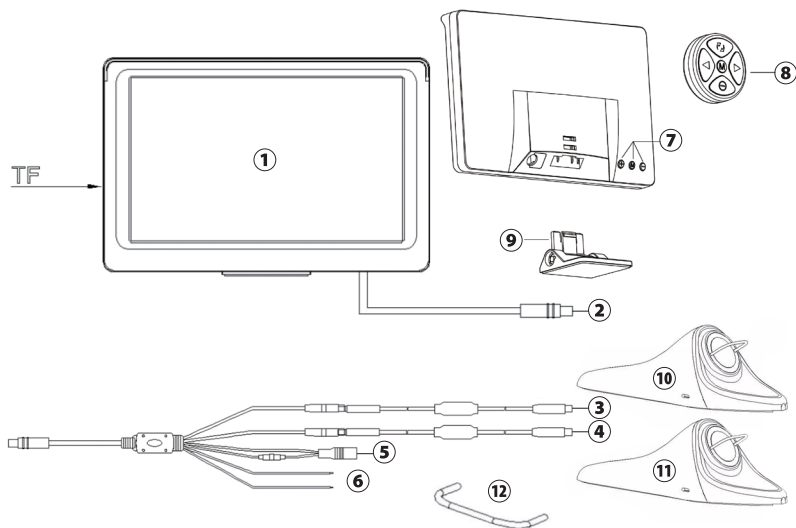
本機を使用したシステムで撮影された映像で個人が特定できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

2-1.製品機能説明

録画機能付き、ドアミラーで死角になる左右後方を幅広くカバーするサイドカメラモニターです。広角カメラの映像で、ドアミラーでは見えにくい左右後方を幅広くカバーし、並走する車も楽々確認することができます。

左/右カメラで同時録画する録画機能付きで、安全確認をしっかりサポートしながら、万が一の時に、左/右後方からの危険運転も見逃しません。

2-2.各部名称



①5インチモニター

②モニターケーブル

③カメラ中継コード

④カメラ中継コード

⑤電源ケーブルコネクタ

⑥ウィンカー連動線

⑦本体ボタン

⑧リモコン

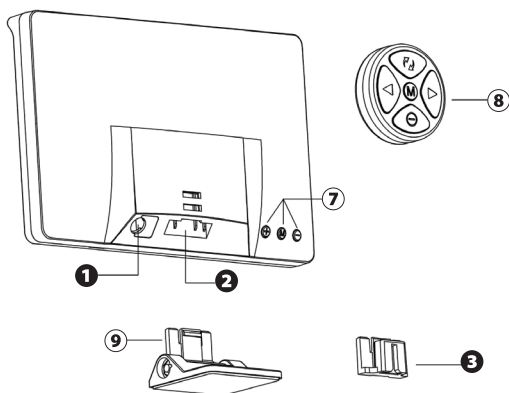
⑨取付スタンド

⑩カメラL

⑪カメラR

⑫U字金具(カメラ角度調整用)

2-2.各部名称



①モニターケーブル

モニターケーブル位置です。

④吸盤タイプスタンド用部品

吸盤タイプスタンドに接続します。

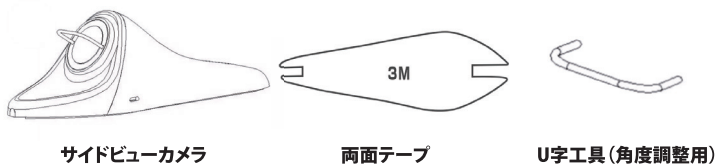
②スタンド装着部

スタンドを挿入します。

⑤取付スタンド

本体の②スタンド装着部に挿入します。

2-3.サイドカメラ付属品



サイドビューカメラ

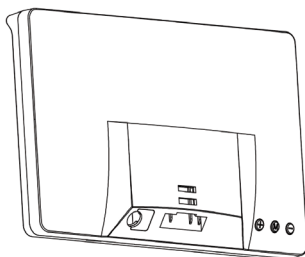
両面テープ

U字工具(角度調整用)

カメラレンズ角度調整

U字工具をカメラレンズ部の調整用穴に挿入して、カメラの角度を360°調整することができます。

3. ボタン説明



本体裏面



リモコン

本体操作ボタン

⊕ボタン

メインメニュー画面表示中

選択項目を切り替える

サブメニュー画面表示中

選択項目を確定する

⊖ボタン

メインメニュー画面表示中

選択項目を切り替える

サブメニュー画面表示中

選択項目を確定する

Mボタン

■メインメニュー画面を表示する

メインメニュー画面表示中

選択項目を確定する

サブメニュー画面表示中

選択項目を切り替える

再生画面表示中

選択録画を再生する

長く押す

1つ前の画面に戻る / メニュー画面を終了する

リモコン操作ボタン

⌂ボタン

■カメラ映像表示を2分割表示へ切り替える

再生画面表示中

Lカメラ/Rカメラを切り替える

「◀」ボタン

■Lカメラ映像を全画面表示に切り替える

日時設定画面表示中

年月日時分秒を切り替える

「▶」ボタン

■Rカメラ映像を全画面表示に切り替える

日時設定画面表示中

年月日時分秒を切り替える

⊖ボタン

■画面非表示/表示を切り替える

4-1.電源ON OFF

■電源のON

車のエンジンを始動 (ACCをON) すると自動的に起動します。
起動と同時に2のカメラで録画を開始します。

■電源のOFF

車両のエンジンを停止 (ACCをOFF) すると、自動的に停止します。

※画面左下に●表示時：通常録画中。

日時設定

初めに使用する時には、メニューのVIDEO SETTING (録画設定)にて日時設定を行ってください。

■操作方法

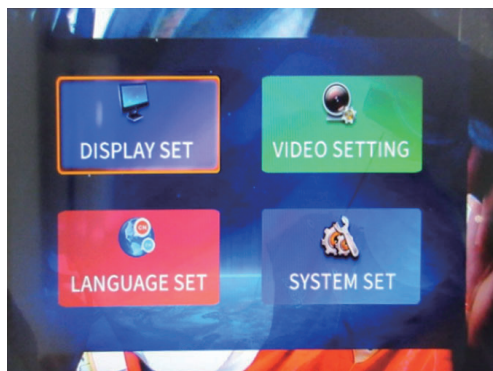
- ・本体「⊕」ボタン、「⊖」ボタン：設定数値を調整する。
- ・リモコン「◀」、「▶」ボタン：年月日時分秒を選択する。
- ・本体「M」ボタン：長押しで設定を保存する。

4-2.接続について

1. 8GB~128GB容量のmicroSDカードを本体に挿入することで、映像記録機能が動作出来ます。
2. 本体とメインケーブルを接続します。
3. メインケーブルの映像入力コネクタに、「カメラ延長ケーブル」と「サイドカメラ」を接続します。
4. 電源ケーブルをメインケーブル接続します。(USBケーブルを使用するには、DC5V 2A以上の電源ポートが必要です)
5. 「ウィンカー連動配線」をウィンカーの+12V配線に接続することで、映像表示を切り替えるウィンカー連動機能が動作出来ます。

5.本機メニューについて

1.メインメニューを表示する



本体後ろの「M」ボタンを押すと、本機のメインメニューが表示されます。

メインメニューは下記のサブメニューで構成になっています。

A:DISPALY SET (表示設定)

B:VIDEO SETTING (録画設定)

C:LANGUAGE SET (言語設定)

D:SYSTEM SET (本体設定)

2.サブメニューへ移行する

本体後ろの「⊕」ボタンと「⊖」ボタンを押してサブメニューを選び、「M」ボタンを押すとサブメニューが表示されます。

3.メニュー項目を設定する

本体後ろの「M」ボタンを押してメニュー項目を選び、「⊕」ボタンと「⊖」ボタンを押すとメニュー項目の設定が変更されます。

5.本機メニューについて

A:DISPALY SET (表示設定)



設定項目	説 明	設定値(初期値)
BRIGHTNESS	明るさを設定します。	0 ~ 100 (50)
CONTRAST	コントラストを設定します。	0 ~ 100 (50)
COLOR	彩度を設定します。	0 ~ 100 (50)
SLEEP	スクリーンセーバーのオン・オフを設定します。	ON/OFF (OFF)
BLUE	映像信号入力がない時、モニター画面表示のON / OFFを設定します。	ON/OFF (ON)
RESET	表示調整を初期設定に戻します。	—

5.本機メニューについて

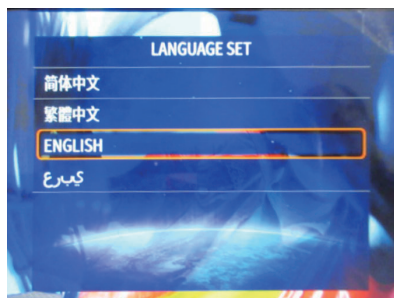
B:VIDEO SETTING (録画設定)



設定項目	説 明	設定値(初期値)
PLAYBACK	記録した映像を再生します。	—
AUTO REC	本設定をONに設定すると電源ON時に自動的に録画を開始します。	ON/OFF (ON)
REC TIME	一つの録画ファイルの時間を設定します。	1 / 3 / 5MIN(3MIN)
TIME STAMP	本設定をオンにすることで録画データと映像表示に録画日時を埋め込むことができます。	ON/OFF (OFF)
SHRINK VIDEO	※使用しません。	ON/OFF (OFF)
TIME SETTING	映像に記録する日時の設定をします。 (年月日時分秒選択:リモコンの「◀」「▶」ボタン)	—
FORMAT	SDカードの初期化を行います。	—

5.本機メニューについて

C:LANGUAGE SET (言語設定)



設定項目	説 明	設定値(初期値)
ENGLISH	本体言語を設定します。	ENGLISH

5.本機メニューについて

D:SYSTEM SET (本体設定)

SYSTEM SET	
MIRROR1	OFF
MIRROR2	OFF
ACC DELAY 1	10
ACC DELAY 2	10
GUIDE LINE 1	OFF
GUIDE LINE 2	OFF
VERSION	14110901

設定項目	説 明	設定値(初期値)
MIRROR1	Lカメラ鏡像(左右反転)のON/OFFを設定します。	ON/OFF(OFF)
MIRROR2	Rカメラ鏡像(左右反転)のON/OFFを設定します。	ON/OFF(OFF)
ACC DELAY1	Lカメラのウィンカー連動の延長時間を設定します。	OFF/5/10(10秒)
ACC DELAY2	Rカメラのウィンカー連動の延長時間を設定します。	OFF/5/10(10秒)
GUIDE LINE1	Lカメラガイドライン表示のON/OFFを設定します。	ON/OFF(OFF)
GUIDE LINE2	Rカメラガイドライン表示のON/OFFを設定します。	ON/OFF(OFF)
VERSION	本機ソフトウェアのバージョン情報を確認できます。	—

6.トラブルシューティング

症状	原因	処置
電源が入らない、動作しない。	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。
	接続ケーブルが正しく接続されていない。	+12V ACC (赤線)は正しく接続されているか確認してください。各接続のコネクターは完全に接続されているか確認してください。アース (黒線)は車両金属部分へ取り付けているか確認してください。
映像が出ない。	エンジンがかかっていない。	エンジンまたはACCをONにしてください。
	周囲の温度が高い。	保護機能により電源が入らなくなります。エアコンを使用するなど、車内の温度を下げてください。
	各種設定が正しくない。	各種設定を確認してください。
	接続ケーブルが正しく接続されていない。	コネクターやケーブルがゆるんだり、はずれたりしていないか確認してください。
映像の色合いがおかしい。	色合いの調整が適切でない。	明るさ、コントラストなどを調整ください。
		後方からのライトや光の具合によっては見にくい場合があります。
カメラの映像が不鮮明。	カメラのレンズが汚れている	柔らかい布に水を含ませて軽くレンズを拭いてください。
ウィンカー連動しない。	接続ケーブルが正しく接続されていない。	ウィンカー連動ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
ディスプレイの画面がちらつく。	蛍光灯などで照らされた場所を映した場合	ディスプレイの画面がちらつくことがありますが故障ではありません。
画面が見えにくい。	暗いところを映した時・部分的に明るい光を映した時・カメラ本体部分の温度が高温の時	画面が見えにくくなりますがカメラの特性で故障ではありません。
ラジオにノイズが入る。	車両のワイヤーハーネス・ラジオのアンテナ・アンテナ線の影響と考えられます。	カメラのケーブル、ビデオ接続コードを車両のアンテナ・アンテナ線より離してください。

7.製品仕様

液晶ディスプレイ	5インチISPカラー(800×480 pixel)
輝度	500cd/m2
撮影画素	1280×720 pixel (HD)
音声記録	無
動画ファイル形式	.AVI
フレームレート	30fps
記録モード	自動録画・常時録画
撮影画角	水平画角120°/垂直画角90°
サイドビューカメラセンサー	カラー CMOS (GC2053)
最低照度	0.1Lux
外部メモリー	micro SDHCカード(class10以上)8GB～最大128GB
防水・防塵性能	P67準拠
使用電源	DC12V
使用温度	0℃～50℃
保存温度	-20℃～80℃
サイドビューカメラカラー	シルバー/ブラック

※仕様はお客様に予告なく変更になる場合があります。